

令和6年度 第1回長崎県がん地域連携パス研修会 (2024.9.13) (アンケート調査結果)

開催日：2024年9月13日(金)

時間：19:00~20:30

形式：ハイブリット開催 (Zoom+会場 (第一会議室))

出席者：119名 回答者：56名

【施設】 ※ () 内が回答数 (以下、同じ)

地域医療機関… (34) がん拠点病院… (5) がん推進病院… (2)

長崎大学病院… (5) 不明… (0)

その他… (8) ※その他内訳：開業医、診療所、保険薬局、調剤薬局

【職種】

①医師… (18) ②看護師… (13) ③薬剤師… (15)

④診療放射線技師… (0) ⑤医療ソーシャルワーカー… (1) ⑥事務職員… (5)

その他… (4) ※その他内訳：理学・作業療法士、臨床検査技師、公認心理士

I. 本日の研修は満足しましたか

1. 満足した… (30) 2. 大体満足した… (26) 3. あまり満足しなかった… (0)
4. 満足しなかった… (0)

II. 本日の研修は理解できましたか

1. 理解できた… (21) 2. 大体理解できた… (33) 3. あまり理解できなかった… (2)
4. 理解できなかった… (0)

III. 本日の研修会についてご意見・ご感想をお聞かせください

- ・貴重な講演ありがとうございます (薬剤師)
- ・多職種の専門的な患者への視点が勉強になりました (看護師)
- ・貴重な多職種連携のサポート体制少しではありますが、ご紹介ありがとうございました。 (薬剤師)
- ・がん患者は認知症を合併している高齢者から復職を目指す若年者まで、各々必要とする支援を行うため連携が必要であることが理解できました。実務に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。 (薬剤師)
- ・今回の研修会に参加して、改めてがん地域連携パスに参加しようと思いました。(相当以前に参加したような記憶がある(記憶違いかもしれませんが))のですが、当時はこのシステムに対する理解が浅かったのか、ほとんど活用できませんでした。)多職種がそれぞれの得意分野を持ち寄ってがん患者さんを支えていく取り組みに共感しました。(医師)
- ・勉強になりました (医師)
- ・わかりやすく参考になりました。(看護師)
- ・治療や服薬だけでなく、リハビリや就労支援も大切であることが学べて有意義でした。(薬剤師)

令和6年度 第1回長崎県がん地域連携パス研修会 (2024.9.13)

(アンケート調査結果)

- ・癌患者様の就労支援について非常に参考になりました。(医師)
- ・ご準備お疲れ様です(医師)
- ・外来診療で仕事のことまで踏み込むのはなかなかハードルが高い(医師)
- ・多職種の視点での講演で多く学びがありました。ありがとうございました。(看護師)
- ・具体的な運用事例が聞けたら良かったです(医師)
- ・ありがとうございました。(公認心理士)
- ・癌患者の支援について、今まであまり関わりの無かったリハビリや就労支援について知ることができた。今後の業務に役立てようと思いました。(薬剤師)
- ・いろいろなお話が聞いて興味深かったです。癌地域連携パスの大切さが良く理解できました。(薬剤師)
- ・具体的な取り組みについて聞いたのが良かった。(医師)
- ・他職種の方のお話は貴重です(薬剤師)
- ・どのようなことをしているのかについて、理解できました。(医師)
- ・初めての参加でした。連携パスの運用について、わかりやすい内容でした。リハビリテーションや仕事の両立も、患者さんの生活になくてはならないもので興味深い講演でした。ありがとうございました。(事務職員)
- ・熱い思いを持って両立支援をなさっていることを知ることができた。(医療ソーシャルワーカー)
- ・パスの流れを知られ、他職種の方々の仕事内容、リハビリ、就労支援について知ることができ勉強になりました。(薬剤師)

IV. 現在下記の「がん地域連携パス」が運用中です。今後がん地域連携パスの研修会としてご希望されるものに○をつけて下さい(複数回答可)

- | | |
|--|---------------------------|
| (31) 肺がん術後フォローアップ | (18) 肺がん術後補助化学療法 (UFT) |
| (23) 乳がん術後フォローアップ (ホルモン療法含む) | |
| (13) 胃がんESD後フォローアップ | (21) 胃がん術後フォローアップ |
| (17) 胃がん術後補助化学療法 (TS1) | |
| (16) 肝がん術後フォローアップ | |
| (14) 膵がん術後フォローアップ (補助化学療法含む TS1・GEM) | |
| (24) 大腸がん術後フォローアップ | (18) 大腸がん術後補助化学療法 (UFT) |
| (12) 前立腺がん術後フォローアップ | (11) 前立腺がんホルモン療法 |
| (11) 前立腺がん放射線治療後フォローアップ | (11) 前立腺がんPSA フォローアップ |

V. 本研修会で、取り上げてほしいテーマをお聞かせください。

- ・小児、AYA世代の患者さんの診療に関する地域医療機関との連携について(医師)
- ・出来ましたら具体的に症例もお願いしたいです。(薬剤師)
- ・診療報酬等がかなり変わってきているので、何か大きな動きについて教えて頂ければ助かります。(薬剤師)
- ・がん患者さんの在宅医療を支える取り組み(医師)
- ・化学療法の補助としての服薬やそれに関わる地域薬局の役割(こういう服薬指導をしてほしい、など)(薬剤師)
- ・他職種との連携(薬剤師)
- ・知識不足で理解できないものを特定できないので、テーマを与えていただければ、研修会までにテーマに対して

令和6年度 第1回長崎県がん地域連携パス研修会 (2024.9.13) (アンケート調査結果)

理解できるように予習して研修会を受けたいと思います。(薬剤師)

- ・放射線療法(看護師)
- ・退院後の自宅での上手な過ごし方(薬剤師)

VI. 本日の研修会は、どのようにしてお知りになりましたか(複数回答可)。

1. チラシ… (15) 2. 案内状… (34) 3. イントラネット(長崎大学病院職員のみ)… (7)
4. 同僚・友人・知人… (7) その他… (0)

VII. 【連携医療機関関係の方のみご回答ください】

「がん地域連携パス」で患者を受け入れた場合の不安な点とその理由を教えてください(複数回答可)

- なし… (7) 定期の診断・治療… (4) 緊急時の対応… (14)
化学療法の副作用への対応… (10) メンタルケア… (12)
その他… (1) ※内容：治療施設の診療状況(データなど)の把握がしづらいこと

VIII. がん地域連携パスを使用するうえで、お困りのことや要望等があればお聞かせください

- ・今後とも連携方どうぞよろしくお願いいたします。(薬剤師)
- ・これから参加して、連携パスを使用させていただけたらと思っています。(医師)
- ・がん地域連携パスはあじさいネット上で運用可能になっていますか?(医師)
- ・土日祝日に患者から、連絡を受けた場合に主治医までなかなか連絡がつかないこと。(薬剤師)
- ・告知受けている方治療受けている方にどこまで聞いていいか迷います(薬剤師)
- ・現在、使用していません。(医師)
- ・地方の病院なので、推進病院や大学病院へ患者さんを受診させる移動手段に苦慮しています。オンラインなどを活用して当院で対応できることが増えればと思います。(作業療法士)